

市民意見提出の結果と神戸市の考え方

【意見の募集期間】 令和3年12月7日から令和4年1月24日

【提出意見数】 2通（9件）

【提出された意見の概要及び意見に対する考え方】

（1）埋蔵文化財について

No	ご意見の概要	意見に対する考え方
1	発掘調査により、知見が増していることは良いが、遺跡は、地下に保存されてこそ価値がある。その観点から、公共用地などを中心に調査を行わず保存することについても取り組んで欲しい。そして、その具体的な方策を盛り込んで欲しい。	開発計画の見直しなど、必要な場合は、開発事業者との協議を事前に行っています。今後も遺跡が存在する場所を広く周知し、可能な限り遺跡保存を考慮するよう、公共・民間を問わず、協議を重ねていきます。

（2）景観保全について

No	ご意見の概要	意見に対する考え方
1	古い景観を構成する建造物の保護が困難になっている。それを改善するために、市民が景観の維持・運営に関わりやすい取り組みが必要。	これまでも地域の身近な都市景観の形成を図ることを目的として、市内各地において「景観形成市民団体」を認定し、景観の保護について協議しています。
2	地域の文化・自然遺産・日本遺産の構成文化財をはじめ幅広く文化財を把握し、保存・活用する試みを強化すべき。	令和3年1月に、これまで地域で大切にされてきたものを神戸歴史遺産として認定し、保護する制度を創設しました。今後はこの制度も活かして幅広い文化財の保護に努めていきます。
3	市職員だけでなく、市民が悉皆調査や日常的なパトロールに参加する体制を構築してほしい。	文化財の把握などについては、市職員だけで行うことは困難なので、市民や地域の方々の協力が不可欠です。今後も調査際には市民と協力しながら、進めていきます。
4	断層など地形地質の遺産は保護も難しいが、市内には特徴的な地形も多く、開発での配慮も希望したい。	ご指摘の点を踏まえ、市内の特徴的な地形地質について情報把握に努めます。

(3) 重点事業 史跡等（五色塚古墳）の整備について

No	ご意見の概要	意見に対する考え方
駐車場について		
1	<p>駐車場については、将来的には近隣駐車場用地を取得し、計画区域外に整備して欲しい。</p> <p>現状の駐車場は目的外利用車が多量にも多く、見学者の訪れる季節に駐車出来ないこともあることから、有料駐車場とし、その収入を古墳整備に充てて欲しい。</p>	<p>令和2年3月に策定いたしました整備基本計画において、駐車場の位置を検討いたしましたが、現在の場所以外には駐車場を確保することが困難な状況です。また、駐車場の有料化については、整備委員会で検討します。</p>
アクセスルートについて		
2	<p>垂水駅からの公共交通機関を利用した徒歩見学者の案内経路（通称：赤道）の経路設定経緯・根拠・理由を明確にして欲しい。</p>	<p>他のルートは、幅員が狭小で、経路が複雑であることもあり、比較的安全で、わかりやすい現在の経路が設定されています。</p>
3	<p>現在の垂水駅からの徒歩見学ルート及び駐車場からの見学ルートを安全面と防災の観点から見直しできないか。</p>	<p>徒歩見学ルートについては、整備基本計画に基づき、現在のルートをベースに整備を行う予定です。</p> <p>駐車場からの見学経路については、安全に配慮した上で、経路を検討します。</p>
古墳の景観		
4	<p>高木となっているクスノキ等が複数存在し、古墳の全容を把握出来ず魅力を損なっている。また管理棟付近の電線についてのみ地中化を行う計画であるが、史跡指定区域全域で整備すべきである。</p>	<p>整備基本計画のうち、植栽計画に示しているように、ガイダンス施設からの墳丘等の眺望を阻害する樹木について、整理を図ります。また、電柱の移設や無電中化についても関係機関と協議をしていきます。</p>